

第6回 福島ワークショップ

2026.1.22(木)

場所：いこいの村なみえ

9:00- 開会の挨拶

信濃 卓郎 教授 北海道大学 作物栄養学研究室

9:15- 研究発表

「除染後農地土壤から野菜類への放射性セシウム移行特性」

前田慧 浜地域農業再生センター 研究員

「Spatial variations in radioactive Cs of soil and crop within a field in Fukushima, Japan」

齊藤孝太朗 農研機構東北農業研究センター 研究員

「異なる栽培環境と栽培管理が水稻幼植物の¹³³Cs移行に及ぼす影響」

松原亘生 福島大学M2

「福島県における農業用水中の放射性セシウム濃度の簡易的推定の検討」

熊坂遙介 福島大学B4

「遠隔監視カメラを用いた深層学習による水位推定の検討」

松尾香音 福島大学B4

11:30- 13:00 昼食休憩

「植物固有のセシウム吸収係数を用いた植物体放射性セシウム濃度予測の検討」

富宅優晴 北海道大学B4

「MIRsを用いて土壤中の放射性セシウム動態を予測する」

岩井純平 北海道大学M2

「シロバナルーピンの根圈分泌物が土壤のCsとKの動態に及ぼす影響」

内林大志 北海道大学PD

「シロバナルーピンにおけるナトリウムとセシウムの吸収関係の分析」

榎本和明 北海道大学M2

15:00- 15:15 休憩

「放射性セシウムの土中鉛直移行における鉱物科学特性の反映」

橋井一樹 京都府立大学D1

「未除染の草地土壤を用いた土壤-植物間における¹³⁷Cs移行リスクの変動を規定する要因の解析」

佐竹紀絵 京都府立大学 M1

「気候・地質の異なるモンスーンアジアの水田土壤における画別炭素の特性評価と規定要因の解析」

能村恵麻 京都府立大学 M1

「石英の酸素同位体比を用いた花崗岩帯土壤への風成塵の影響解明」

井上靖之 京都府立大学 B4

17:15- 全体討論 今後に向けて

17:45- 閉会の挨拶

中尾 淳 准教授 京都府立大学 土壤学研究室

主催

京都府立大学 土壤学研究室



北海道大学 作物栄養学研究室

